

議会からのお知らせ

◇全国森林環境税創設促進議員連盟 総決起大会（第24回定期総会）開催

7月20日高知市で、総決起大会（第24回定期総会）が開催された。この議員連盟は平成6年に設立し、現在全国354市町村（高知県では全ての市町村）が加盟している。

森林は地球温暖化の防止や国土の保全、水源のかん養などの公益的機能をもっている。こうした機能は、山村地域の市町村による森林の整備・保全によって維持する必要があり、危機的な市町村財源の状況から、恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

川上の山村と川下の都市は、今こそ手を携えて、この緑豊かな美しい国土と山村を守り、国民一人一人が安心して暮らせる資源循環型社会を実現し、持続的な社会を創設するため「全国森林環境税」の導入に向けて活動を続けている。



開催地挨拶する佐藤徳治議長

◇四国土砂防災ネットワーク議員連盟 第16回定期総会開催

8月4日高知市で、第16回定期総会が開催された。この議員連盟は平成13年に設立し、現在44市町村が加盟している。

国土保全は国の重要な責務であるとの認識のもと、国が直轄事業に限らず、あらゆる防災事業を積極的に展開し、責任を持つて土砂災害の多発地帯である四国各地域の生命・財産を土砂災害から守り、地域発展の確固たる礎を築くため、国会及び政府に対しての要望活動や国土保全に関する調査などの活動が続いている。



意見書

「全国森林環境税」の 創設に関する意見書

（賛成者・全員）

上池如夫

森林が多く所在する山村地域の市町村においては、木材価格の低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足に加え、急速な人口減少など、厳しい情勢にあるほか、市町村が、森林吸収源対策及び担い手の育成等山村対策に主体的に取り組むための恒久的・安定的な財源「全国森林環境税」の早期導入を求める。

農業者戸別所得補償制度の 復活を求める意見書

（賛成者・全員）

上池如夫

米価が生産費を大きく下回る水準に下落し、多くの稲作農家の離農が加速している。水田の持つ多面的機能なども鑑みて、生産費を補てんする農業者戸別所得補償制度を復活させて、国民の食糧と地域経済、環境と国土を守ることを求める。

国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金制度の 確立を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長 三谷幸一郎

学ぶ権利を保障するため、高校授業料への所得制限は直ちに中止し、教育予算を増やしたうえで、「高校無償化」を復活し「高校生等奨学金給付金」を拡充して給付制奨学金制度を確立することを求める。

大学生への給付制奨学金制度の 拡充を求める意見書

（賛成者・全員）

三谷幸一郎

社会全体で高校生、大学生の学びを支える必要があることから、国及び政府に対し、教育予算を増やし、大学生に対する給付制奨学金制度を拡充することを要望する。

特別支援学校の設置基準の策定及び 特別支援学級の学級編制基準の改善 を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長 三谷幸一郎

特別支援学級の学級編制基準は、平成5年の定数改善以来変わっていないため十分な対応がでない現状である。特別支援学校の設置基準を策定し、特別支援学級の学級編制基準を改善し、学級6名とすることを求める。

給食費の無償化を求める意見書

（賛成者・全員）

教育民生常任委員長 三谷幸一郎

編集後記

子どもたちの健全な食生活の確立のために食育が重要な役割を果たすことを踏まえ、食べる喜びと生きる力を身に着け、健やかな発達を保障するためにも、国の責任による給食費の無償化を求める。

今年の台風は、8月の5号と9月の18号が高知県を直撃したが本町においては、大事には至らなかった。ここ数年「線状降水帯」による豪雨で全国で甚大な被害がでている。また、想定される南海地震や首都直下地震など自然の脅威にさらされている。地球温暖化による異常気象で世界中に被害もでている。その上に東南アジアの政治不安定により、再び核の脅威におびえる時代が来ようとは誰も予想していなかったであろう。災害や争いのない穏やかで平和な世界であってほしいと願うばかりである。

11月になり大豊の山々も紅葉が一段と美しくなり、自然の美しさを楽しませてくれている。テレビで俳句番組が人気である。「紅葉で一句」と思う方も多からう。朝夕の寒さが厳しい時季となりますが皆さんお身体をご自愛ください。

広報編集特別委員会 三谷幸一郎

（「ご意見やご感想は」大豊町議会事務局
☎72・0450（代表）